

# 高水三山

2009年5月10日

久家 隆男

青梅線沿線の山では高水三山から先が奥多摩の山と言えるだろう。高水三山は高水山、岩茸石山、惣岳山の三山からなり、何れも標高800mに満たない。また、青梅線の軍畠駅や御岳駅から歩いて入山できる。このように手軽に登れることから、ガイドブックには奥多摩入門の山として紹介されている。

多くのガイドブックには軍畠駅から三山を巡り御岳駅に下るコースが紹介されているが、逆コースでもよいし、青梅駅からバスで上成木まで行って高水山に登る古い道もある。また、少々長いが棒ノ折山から岩茸石山に辿る道もあり、更に、地形図に破線がないが、沼沢尾根や沢井尾根といった篤志家向けコースもある。

私の住まいは青梅線沿線なので、高水三山へ毎年2～3回は登っている。一般コースでは4時間程度なので、長時間歩きたくないときや早く帰りたいときには好適である。また、最寄り駅から軍畠駅までの電車賃は僅か210円なので、懐が寂しいときには格好の山である。

展望は岩茸石山の山頂が素晴らしい。西方に川苔山がどっしりと腰を下ろし、遙か彼方に棒ノ折山を望む。岩茸石山から棒ノ折山に向かって歩くときには気が重いが、棒ノ折山から歩いてきて岩茸石山に辿り着いたときには感慨深く振り返ることになる。

先日は、三山を登った後に御岳駅に下るコースから外れて沢井側に下った。林道に下ると、両側に人家が点在する林道を沢井駅に向かって歩く。この林道沿いはシャガの花で溢っていた。







また、ヤエヤマブキやアマナも目を  
楽しませてくれた。

ここを4月末に歩いたのは初めて  
だが、意外に多数の花が見られ、  
ハイカーも観光客も全くないので、  
穴場かもしれない。

